

【佳作】

「界限」の意味用法拡大

国際日本学部 日本文化学科 3年

藤村 瑠衣

1. はじめに

「界限」という語は、日本国語大辞典によると「このあたりの地域。近所。付近。」という意味を持っている。しかし、現代では主にSNSで「界限」の使用が増え、意味が多様化している。本稿では、現代での「界限」の使用方法の変化について考察する。2章では新聞や書籍、SNSでの「界限」の使用例を示す。3章では新聞での書き言葉としての使用とSNSでの話し言葉としての使用を比較し、4章ではまとめを述べる。

2. 界限の使用例

この章では「界限」の使用例をSNSが普及する以前の2000年代前半までに確認できた使用例と、2000年代後半以降、SNSで確認できた使用例に分けて示していく。

2-1. SNS普及以前の使用例

この章では、SNSが普及する前の2000年代までの新聞や書籍での「界限」使用例を示していく。

- ①社会生物学がわが国の生物学界限に本格的に輸入される直前・直後の一時期（1977～1986）、翻訳・紹介・批評の分野に私が口を出し、ジャーナリスチックな領域で仕事をしたのは、青春を賭けた私なりの科学論に従って、できる仕事を果たしたまでのことである。（生物科学45（3）日本生物科学者協会 1993年）
- ②最近、「ジェンダー」という言葉が東京大学

界限の一部学者や文化人の間で流行している。（産経新聞 1994年10月7日）

- ③だめ連界限の人もそうだけど、割と働いてない人多いよね（笑）。（現代思想第25巻、第4～6号 青土社 1997年）

①は、研究分野を指して「界限」を使用している例である。調査した範囲では、これが本来の地域や近所といった意味とは異なる意味で使用された最も古い用例だった。このことから、1990年ごろから「界限」の意味が広がりはじめたのではないかと考えられる。②③は、ある団体に所属する人々を指して「界限」を使用している例である。これらの用例から、本来地域の範囲や領域を指して使用していたものが、研究領域や人々の集団にも用いられるように意味が広がったと考えられる。

2000年ごろになると、さらに意味が広がっていく。

- ④初春ピアノ界限（朝日新聞1998年12月24日）
- ⑤でも今、ナンシー関がいなくなった、ということは、単に雑誌界限がおもしろくなる、といったこと以上に、実はかなり大きな思想的事件だということを、心ある人たちはそれぞれしっかりと感じているはずです。（産経新聞 2002年6月15日）
- ⑥その死してより二千年界限にして、既に殆ど人類の魂より影を払わんとしているではありませんか？（山田風太郎 山田風太郎疾風迅雷書簡集 2004年）

④⑤は職業などの分野を指して「界限」を使用している例である。研究分野を指して使われていたも

のが、さらに職業などさまざまな分野に対して使用されるようになった。⑥は、「～程度」や「～ほど」のように、おおよその年数を示すために副助詞として「界限」を使用している例である。このような使い方は、調査した範囲ではこの用例しか確認できなかったため、一般的な使用方法ではないと考えられる。

このように「界限」は1993年ごろに研究分野に対して使用されるようになり、その後はある団体に所属する人々やその他の分野に対しても使用されるようになった。また、数は少ないが程度をあらわす副助詞としても使用された。

2-2. SNSでの使用例

この章ではSNSでの「界限」の使用例を示していく。

⑦そーいや、知人界限の人達よ。奥さんや恋人に「愛してる」で普段から言ってる？俺は言ってるが。(X 2007年4月27日)

⑧とくにハロプロ・AKB界限で使われる“ヲタ”は、“ファン”の言い換えと思われまふ。(X 2008年12月20日)

⑨反ワクチン、反マスク界限は開業医の回し者なんじゃないかなあ。(X 2024年12月31日)

⑦⑧⑨はそれぞれ知人、アイドルのファン、同じ主義や主張を持った人々を指して「界限」を使用している例である。SNSでは同じ趣味を持つ人々など、さまざまな人の集まりを指して「界限」が使用されている。前記した新聞や書籍の例では同じ団体に所属している人に対して使用されていたが、SNSではそれに限らず同じ活動をしている人々など、ある関係性をもった人々を指して「界限」を使用している。多くの人々が交流できるSNSの普及によって、「界限」の使用対象が広がったと考えられる。

さらに、新聞や書籍では見られなかった使用例も確認できた。

⑩コミュ力無い界限 (X 2013年12月31日)

⑪人とは敬語でしか話せない界限です (X 2013年12月31日)

⑫4時に電話で起こして界限 (X 2013年12月31日)

⑬朝からカツ丼とパンをいただく界限 (X 2022年12月31日)

⑭天使界限特服 (X 2022年12月27日)

⑮ということでやっぱり水色界限のお洋服は自分に合いそう (X 2022年7月16日)

⑩⑪は「～タイプ」のように、自身の性格や性質を示すために「界限」を使用している例である。この場合は自虐の意味を含んでいることが多い。⑫⑬は言葉遊びとして文末に使用している例である。これらの例では「界限」にあるものの範囲を示す意味は含めず、単に文章に面白みを持たせるために使用している。⑭⑮はファッションの系統を指して界限を使用している例である。「天使界限」や「水色界限」という言葉はある系統の服装やそれを好む人々を指して使用される。

また、最近では「界限」を含む言葉の流行によって、特定の言い回しが多用されている。

⑯風呂キャンセル界限としてさまざまなドライシャンプーを使ってきているが、ドライシャンプーって匂いの方向性がトイレの芳香剤である+使った日の午後から単なる未風呂頭よりも臭さと痒みが増すからガチ無意味 (X 2024年4月28日)

⑰日焼けキャンセル界限のため、日焼け止め買い漁って成分勉強してます (X 2024年8月10日)

⑱大掃除キャンセル界限になりたい (X 2024年12月3日)

⑯⑰⑱の例では、あることを止めたり避けたりする人を「〇〇キャンセル界限」という言葉で表している。これは「風呂キャンセル界限」という言葉がSNS上で流行したことで広まった言い回しである。

このようにSNSではさまざまな人々の集団や性格、ファッションを指して使用したりと多様な意味で使用されている。また、新聞や書籍などでは主に単語と結びついて使用されていたが、SNSでは文末につけて使用するなど使用方法にも広がりが見ら

れる。

3. 書き言葉と話し言葉

この章では書き言葉と話し言葉での「界限」の使用方法的比較をしていく。

まず、新聞や雑誌での「界限」の使用方法を調べるために、朝日新聞クロスサーチを用いて、「界限」の意味と使用件数の変化について調査した。

【表1】は2003年、2013年、2023年に使用された「界限」を固有名詞を除外して、「地域」「分野」「集団」「その他」の意味に分類し、使用件数をまとめたものである。

【表1】

	2003年	2013年	2023年
地域	110 (100%)	63 (98%)	31 (73%)
分野	0 (0%)	0 (0%)	2 (5%)
集団	0 (0%)	1 (2%)	8 (20%)
その他	0 (0%)	0 (0%)	1 (2%)
合計	110	64	42

「地域」という意味では「赤坂界限」や「雷門界限」などの使用例があった。「分野」「集団」「その他」の使用例は以下のものがあった。

- ⑱ ネット界限 (かいわい) に精通した人にしか書けない文体とユーモアセンスで積年の怒りをぶちまけ、重度障害者による当事者文学というフィールドをたった一人で爆誕させていて本当にかっこよかった。(朝日新聞 2023年12月23日)
- ⑳ 昨今、人事界限 (かいわい) の話題の一つに、ダイバーシティー (多様性) がある。(朝日新聞 2023年5月24日)
- ㉑ 国や地域や人によって、市場とは別のつきあいの場、“界限 (かいわい)” をそれぞれが作ればいい (朝日新聞 2013年2月18日)
- ㉒ だめ連界限 (かいわい) には自然と人が集まる。(朝日新聞 2023年1月10日)

㉓ このベストセラーを保守界限 (かいわい) は発売前から猛烈に攻撃していた。(朝日新聞 2023年3月5日)

㉔ ウィーログ界限 では「圧姫」の愛称でも呼ばれる。(朝日新聞 2023年3月19日)

㉕ 九州一の繁華街、福岡市・天神の警固 (けご) 公園に毎夜、居場所を求めた若者が集まるようになり、この現状が「警固界限 (かいわい)」としてSNS上で広がっている。(朝日新聞 2023年7月22日)

㉖ そんな気になる「101界限」(そんな界限ありませんが) 最大の知名度と影響力を誇り、最終回では36・7%の視聴率(ビデオリサーチ調べ、関東地区)を記録したドラマ「101回目のプロポーズ」。(週刊朝日 2023年3月3日)

⑲⑳ は「分野」の意味で使用されている例で、㉑㉒㉓㉔㉕ は「集団」の意味で使用されている例である。㉖ は「101」という数字にまつわるものを「101界限」と称して「分野」にも「集団」にも当てはまらなかったため「その他」とした。また、新聞と雑誌の間で使用傾向の差は見られなかった。

【表1】から、2003年、2013年にはほとんどが地域を意味して使用されていたが、2023年には幅広い意味で使用されていることがわかる。その中でも集団の意味での使用が増加している。また「界限」の使用件数が減少傾向にあることもわかる。

次にXでの「界限」の意味と使用件数の変化を調べた。【表2】は2013年3月1日と2023年3月1日の「界限」を含む投稿の件数を意味ごとにまとめたものである。

【表2】

	2013年3月1日	2023年3月1日
地域	16 (14%)	11 (8%)
分野	5 (5%)	11 (8%)
集団	85 (77%)	111 (83%)
文末用法	4 (4%)	1 (1%)
合計	110	134

「地域」という意味では「神戸界限」「アキバ界限」などの言葉が使用されていた。「分野」では「webビジネス界限」「クラシック界限」「IT界限」などの言葉が使用されていた。「集団」では「ハロワタ界限」「夜更かし界限」「ママ友界限」といった言葉が使用されていた。また、Xでは「フォロワー少ない界限」などというように文末に使用される「文末用法」も確認できた。

【表2】からXでは集団という意味で使用されることが多く、2013年から2023年で割合が大きくなっているのに対し、地域という意味での使用は減少していることがわかる。また、「界限」使用件数が増加していることもわかる。

【図1】は新聞・雑誌とXの「界限」の意味ごとの使用割合をグラフにまとめたものである。新聞・雑誌とXの使用方法を比較すると、新聞や雑誌など書き言葉的な表現が使われる媒体では地域という意味で使用されることが多く、SNSなど話し言葉的な表現が使われる媒体では集団という意味で使用されることが多いということがわかる。これは、Xが人々が交流するためのツールであるということが影響していると考えられる。しかし、新聞や雑誌でも集団の意味での使用が増加しているため「界限」という語は主に地域という意味より集団という意味で使用される語へと変化しつつあるのではないかと考えられる。また、Xでは2013年時点で幅広い意味で使用されているのに対し、新聞・雑誌ではほとんどが地域の意味で使用されている。新聞・雑誌とXで

は「界限」の意味が広がった時期に差があることがわかる。さらに、新聞などでは「界限」の使用が減少しているのに対して、Xでは増加している。このことから「界限」は話し言葉としての使用が中心となってきているのではないかと考えられる。

4. おわりに

本稿では「界限」の意味や書き言葉と話し言葉の違いなどに注目して使用方法を考察した。「界限」は地域という意味から広がり、分野や人々の集団などさまざまな意味で使用されるようになり、SNSではさらに多様な意味で使用されるようになったことがわかった。また、書き言葉では地域という意味で使用されることが多く、話し言葉では集団という意味が多いというように使用される意味に違いがあることがわかった。ただ、最近では書き言葉的な表現が使用される媒体でも集団という意味での使用が増加傾向にあるため、今後この差が縮まっていくことも考えられる。

【参考文献】

- 日本国語大辞典
- 国立国会図書館デジタルコレクション
- 現代日本語書き言葉均衡コーパス
- Google ブックス
- 朝日新聞クロスサーチ

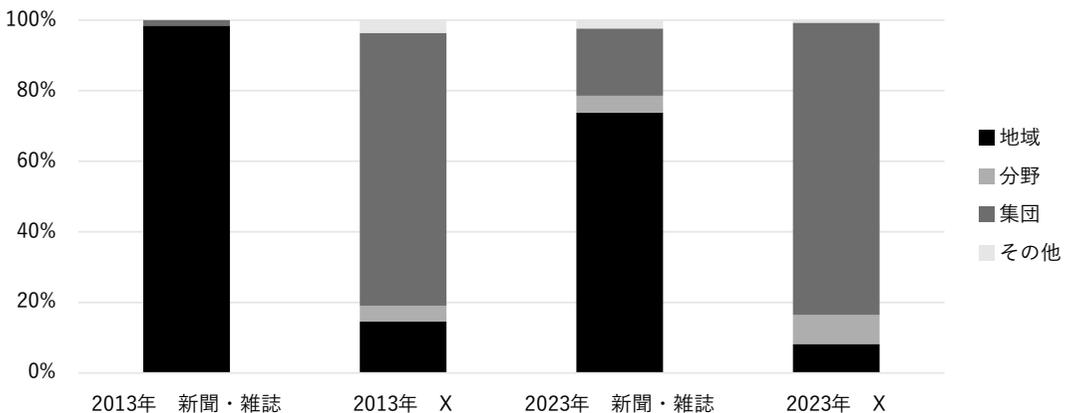


図1 意味ごとの「界限」使用割合比較